

2016年11月30日

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
 (コード：2362 JASDAQ)
 代表者名：代表取締役社長 佐藤 大央
 問合せ先：執行役員 管理本部長 片野 裕之
 (TEL：03-3210-1212)

Keepdata 株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2016年11月30日開催の取締役会において、Keepdata 株式会社（以下、「Keepdata」といいます。）の株式を取得し、子会社とすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式取得（子会社化）の理由および今後の方針

(1) 株式取得（子会社化）の理由

当社グループは、建築技術者、製造業向けエンジニアおよび IT エンジニアの派遣事業を営んでおり、「高付加価値の人材派遣ビジネス」を主とした中期経営計画を策定しており、順調に推移しております。また、さらなる成長のための第二の柱として、今後、大きく成長が見込まれる先端的 IT 技術（ブロックチェーンなどに代表されるフィンテック技術、人工知能（AI）、拡張現実（AR）、バーチャルリアリティ（VR）、Internet of Things（IoT）など）の業界へ、2016年5月に設立した株式会社夢エデュケーションを軸とし本格的に参入しております。

その取り組みのひとつとして、ビッグデータの利活用やクラウドを用いてのファイル共有システムなどに強みをもつ Keepdata が第三者割当にて新たに発行する株式を取得し、子会社とすることといたしました。

(2) 今後の方針

当社グループと Keepdata は、相互に協力し合い、新たに下記3つのビジネスを行う方針です。

- ① 人材サービスとビッグデータおよび IoT が融合したストックビジネスの確立
- ② 国が法制化を進めるオープンデータの協業販売へ参入
- ③ ドローン市場およびヘルスケア市場の開拓

[各社の役割]

Keepdata

- ・ KeepDataHub*プラットフォームの提供
- ・ 分析データ及びコンテンツ作成
- ・ KeepDataHub 保守、運用サービス
- ・ IT ベンダーへの OEM ライセンス供給
- ・ データ利活用コンサルティング

夢真グループ

- ・ データサイエンティストの教育、派遣
- ・ データ利活用、IoT 業務支援人材の派遣
- ・ KeepDataHub の技術セミナー開催
- ・ KeepDataHub による業務システム受託開発、技術者派遣

* KeepDataHub=企業内に散在するデータを横断的に統合し、組織全体のデータをリアルタイムに収集・分析・共有し、利活用を可能にする超高速検索／分析プラットフォーム

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	Keepdata 株式会社	
(2) 本社所在地	東京都千代田区平河町一丁目 5 番 15 号	
(3) 代表者の氏名・役職	代表取締役社長 澁谷 紳一郎	
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ マルチデバイス対応 IoT/ビッグデータ高速検索、集計、形態素解析、テキストマイニング、見える化基盤の提供 ・ ビッグデータのデータ利活用コンサルティング、データマネジメントシステムの提供 ・ 医療情報及び個人情報の匿名化及びトレーサビリティ、対応表の提供 ・ クラウド型セキュアストレージ基盤とファイル共有サービス、ドローン運用管理サービスの OEM 提供 	
(5) 資本金	134 百万円	
(6) 設立年月日	2009 年 11 月	
(7) 大株主及び持株比率	澁谷 紳一郎 38.03% PNB-INSPIRE Ethical Fund 15.47% 株式会社ナショナルソフトウェア 12.37%	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※「当該会社の経営成績及び財政状態」に関しましては、先方の意向により非開示といたします。

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株
(2) 取得予定株式数 ※第三者割当にて新たに発行する株式数	150,000 株 (議決権の数：1,500 個) (議決権の所有割合：53.7%)
(3) 取得価額	300 百万円 ※取得価額につきましては、独立した第三者が算定した評価額をもとに、株式取得の相手先と協議の上、決定しております。
(4) 異動後の所有予定株式数	150,000 株 (議決権の数：1,500 個)

	(議決権の所有割合：53.7%)
--	------------------

4. 日 程

(1) 取締役会決議日	2016年11月30日
(2) 契約締結日	2016年11月30日
(3) 第三者割当実行日	2016年11月30日

5. 今後の見通し

2017年9月期における当社の業績に与える影響は現時点では軽微であると考えておりますが、今後の事業展開により、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上